

2018 年度決算について

(速 報)

おかげ様で 2018 年度も前年同様に預金・貸出金を増加させることができ、また多くの事業先様とのお取引を頂くことができました。

これもひとえに地域の皆様のご愛顧の賜物と深く感謝申し上げます。

当金庫は 1922 年の創業以来 97 年の歳月を刻むことができました。信用金庫の歴史は合併の歴史といわれる中、一度の合併もなく今日まで歩いて来られましたのも長年に亘る会員の皆様、地域のお客さまのご厚情の賜物と心から感謝申し上げます。

今後ともお客さまのご期待にお応えできるよう着実な経営を実践してまいります。

今年度も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

1. 預金は 1 兆 7,974 億円、融資は 8,874 億円に

預金につきましては前年度から 191 億円増加し、預金期末残高は 1 兆 7,974 億円となりました。融資につきましては、事業性融資のお取引先数と貸出金利回りの向上に重点を置きました。なお、残高は、前年度から 62 億円増加し、融資期末残高は 8,874 億円となりました。

2. 業務純益 31 億円、当期純利益 27 億円を計上

業務純益は 31 億円、当期純利益は 27 億円を計上することができ、自己資本を更に積み上げることができました。

3. 出資配当は 3%を予定

厳しい金融環境ではありますが、一定の利益を計上することができましたのも会員の皆様をはじめとした地域の皆様のご愛顧の賜物と心から御礼申し上げます。

会員の皆様に感謝の気持ちを込めて、*3%の配当を実施させていただく予定です。

※配当の決定は会員総会の決議が必要となります。

※上記の計数は確定値ではありません。従って今後修正される可能性があります。

喜ばれることに喜びを
巣鴨信用金庫

<経営企画部：フリーダイヤル 0120-85-0340>